

各地で熱戦が展開!

第54回西伯郡郡民体育大会

6月から7月にかけて郡内各地で「西伯郡郡民体育大会」が行われました(水泳競技の部は7月29日に開催予定)。

大山町代表として各競技に挑み、その結果、鳥取県民スポーツレクリエーション祭の西伯郡代表の権利を獲得したチームもありました。

このうち6月23日(土)、名和総合運動公園陸上競技場で行われた陸上競技の部には、西伯郡内の小学生から一般まで多数の選手が出場しま



▲中学校総合優勝は中山中学校

した。日ごろの練習の成果が発揮され、大会新記録が出るなど熱気あふれる大会となりました。

この陸上競技で大山町は、一般の部をはじめ中学校の部では中山中学校が総合優勝を飾り、そのほか100m走、400mリレーなど個人・団体の種目で輝かしい成績をおさめました。

郡民体育大会に参加された選手の皆様さんお疲れさまでした。皆様のご健闘を讃えます。



▶小学校男子400mリレー
決勝

スクールガード・リーダー



▲船田邦昭さん

本町では、全ての小中学校、保育所を定期的に巡回し、警備のポイントや、スクールガードに対する指導等を行う「スクールガード・リーダー」を配置し、子どもの安全確保のための取り組みを行っています。

制度が始まった平成20年以来、スクールガード・リーダーは、船田邦昭さん(御来屋)にお世話になっており、施設に不審者が侵入してきた場合を想定した訓練や、通学路の安全チェックなど積極的な活動を行っています。



▲さすまたを使用した訓練

6月には大山・名和・光徳保育所、中山みどりの森保育園、大山小学校で職員を対象にした防犯訓練等を行いました。



▲通学路の点検 (大山小学校)

また、大山小学校では、船田さんに下校する児童と一緒に歩いていただき、通学路の物的な危険箇所のチェックと、下校の様子から、通学時に子どもたちが注意しなければいけないことについて指導していただきました。普段慣れきった通学路にも多くの問題が潜んでいることに気付かされました。

そのほかにも、下学年の児童だけの下校中に、不審者から声をかけられた場合の対応方法や横断歩道でドライバーに気づいてもらう手の上げ方なども教えていただき、子どもたちも真剣なまなざしで船田さんのアドバイスを聞いていました。